

地域社会のために、ひたむきに。
次の100年のために、着実に。



さはら 充 恭

佐原充恭後援会 〒448-8651 刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織労組内

1) 新型コロナワクチン追加接種に関する情報はこちらをご参照下さい。

「**新型コロナワクチン接種について**」 https://www.city.kariya.lg.jp/kurashi/kenkoiryo/info_kenko/1008321/index.html



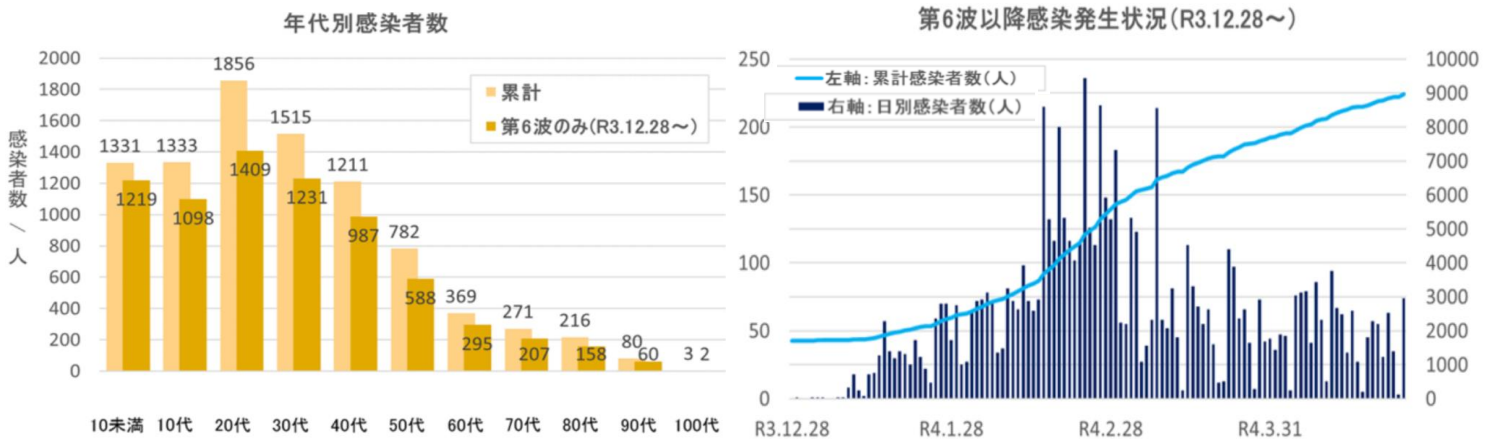
お電話でのお問合せは新型コロナワクチンコールセンター(☎0570-047-055)まで。
受付時間は月～土 午前9時から午後6時です。日曜、祝日、年末年始は休止します。

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>



2) 刈谷市民のコロナ感染者数と感染状況につきまして(4/26時点)。

累計感染者数は**8,967人**となり、日々の感染者数も一進一退の状況にあります。GW期間中の移動時には、**基本的な感染拡大防止対策の徹底**に引き続きのご理解ご協力をお願い申し上げます。



3) 4/12 臨時会のご報告です。

議案は「刈谷市税条例等の一部改正について」「刈谷市都市計画税条例の一部改正について」の2件です。いずれも地方税法等の改正に伴う条例改正で、質疑討論の後、賛成多数で可決されました。

4) 4/16 新政あいち&連合愛知の政策研究会をWEB聴講しました。

表題の研修をWEB聴講しました。斎藤参議院議員が説明されたカーボンニュートラルについては、その方策は多岐にわたりますが、今できる事を着実に進めていく事が重要だと感じました。伊藤参議院議員が説明されたヤングケアラー等の問題については、長引くコロナ禍がこうした状況を把握しづらくさせていますので、真に支援が必要な家庭に、速やかに手をさしのべる必要があります。学んだ事を今後の活動に活かしてまいります。



5) 皆様の声、さはらの信念に基づき市内を改修しました(3-4月の実績事例)。

★薬師川を約350m浚渫(しゅんせつ=堆積した土砂を掘り取る工事)。



重原地区と連携して要望し、約5年ぶりに施工されました。今回は、前回は上流部に加え、氾濫が懸念される下流部も浚渫されました。沿線には、刈谷豊田総合病院、すぎな作業所、心身障がい者福祉会館、交通児童遊園等の多数の公共施設と住宅があり、これらの浸水リスクが低減されました。

★農地と道路の境目約150mを除草&倒れていたデリネーターを補修。



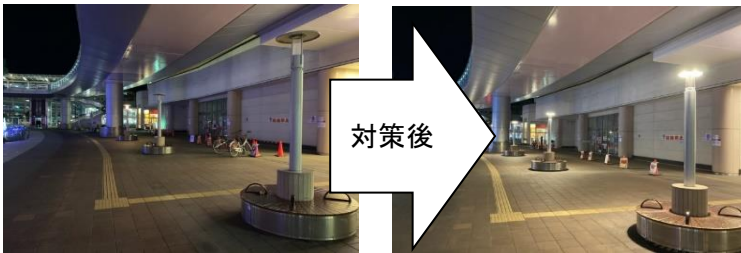
市民の方より、「自宅前の農地と道路の境目に雨水が溜まったり雑草が生えて困っている。」とのご意見を頂き、市に除草して頂くとともに、倒れて散乱していたデリネーターを補修して頂きました。農地の生産性を高める「かさ上げ工事」に伴う事象であり、農地関係者で協議の上、引き続き対策を講じていく事としました。

★刈谷駅北口通路 & 北口男子トイレ天井の雨漏りを補修。

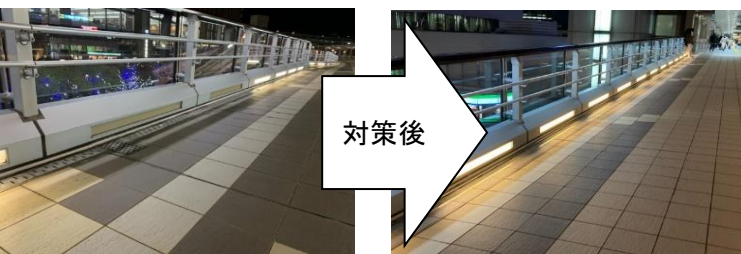


豪雨時に刈谷駅構内のあちこちで雨漏りが生じる問題を指摘した結果、応急処置として、北口通路の軒先(左図)と通路下の男子トイレに、漏れ出した雨水を受け止める雨樋(あまどい)が新設されました。今後始まる雨漏りの原因調査で、雨水が入り込む場所や流れるルートが解明できれば、恒久的対策につながりますので、動向を注視していきたいと思っております。

★刈谷駅南北通路上及び駅前の屋外照明をLED化。



街灯、防犯灯、公園園内灯に続く『屋外照明のLED化第2弾』として要望していた刈谷駅の通路及び南北駅前の照明類のLED化が実現し、駅周辺が大変明るくなりました。照明の長寿命効果はもとより、省エネとカーボンニュートラルにも大きく貢献します。



第3弾として、屋内外運動施設(学校や総合運動公園、各種グラウンドのナイター照明)のLED化を要望しています。今期はウイングアリーナ刈谷のメインアリーナ照明のLED化(改修設計)が決定しています。

